

教科	種目	意見書	発行者
保健体育	保健体育		東京書籍

	着眼点	意見
1	(1) 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させる、学年内及び学年間の系統性・発展性	<ul style="list-style-type: none"> ○他教科や関連する学習内容がよくわかるようにマークで示されている。 ○小中高を通じた学習の系統性に配慮し、章の扉に、その章の学習に関連する小学校や高校の学習内容がよく明記されている。 ○「リラクセーションの方法」「止血法」など実習形式の技能のページが設けられている。また、デジタルコンテンツもある。
	(2) 思考力、判断力、表現力等を育む、言語活動や問題解決的な学習、体験的な学習	<ul style="list-style-type: none"> ○授業の導入では、小学校の履修内容を振り返らせたり、身近な生活から考えさせたりするよう、よく配慮されている。 ○「ストレス対処の方法」のように実践例が紹介され、体験的な学習ができるよう、よく配慮されている。 ○「調べてみよう」や「考えてみよう」という発問があり、問題解決的な学習や、話し合い活動ができるようよく工夫されている。 ○性の多様性について実話を引用し、インパクトのある構成になっている。
2	(1) 学習意欲を喚起したり、学習の意義を社会や生活との関わりの中で実感したりすることができる題材や素材、資料等	<ul style="list-style-type: none"> ○各章の導入で、学習内容に関わりのある偉人の紹介をし、意欲が持てるよう、よく構成されている。 ○「活用する」や「広げる」という内容が位置付けられており、今後の生活に活かせるようによく工夫されている。
	(2) 家庭で、課題の解決に向けて、自分で考え、自分で学習を進めることができる内容や構成	<ul style="list-style-type: none"> ○インターネットを使った学習ができる内容に、Dマークが示されている（50カ所）。また、Dマークコンテンツ内容一覧が掲載されているため、動画や他教科とリンクしやすく、インターネットを使った学習がしやすいよう、よく配慮されている。 ○章末の「学習のまとめ」が充実しており、家庭で知識の定着を確かめることができる。関連ページが明らかで、復習しやすくなっている。
3	学習指導要領に示された配慮事項にかかわること (1) 体験活動の充実 (2) 学校における体育・健康に関する指導との関連 (3) 体育分野と保健分野の関連を図った工夫の例	<ul style="list-style-type: none"> ○交通事故の危険予測及び、危険回避が、日常生活のなかで、振り返りやすく、実践しやすい資料となっている。 ○P138 家庭、地域と連携しながら、生活習慣を見つめ、改善していく学習内容となるよう、よく工夫されている。 ○年齢や性差、障がいの有無を踏まえて、豊かなスポーツライフを実現する資質能力の育成がしやすいよう、内容がよく構成されている。 ○P 41 悩みの対処の仕方や、有名人の話、SOS の発信場所等が具体的に書かれ、心と体の関連性がよく示された内容になっている。
4	(1) 教科書の重量やページ数	<ul style="list-style-type: none"> ○ページ…201p（1年…55p 2年…65p 3年…53p その他…28p） ○厚み…8.1mm 重量…およそ 413g ○軽量な用紙を使用している。
	(2) 文字の大きさ、字間、書体、行間、図版等	<ul style="list-style-type: none"> ○文字は見出しや本文など種類によってフォントや色が分けてあり、非常に見やすくよく工夫されている。 ○すべての生徒の色覚特性に適応するようにデザインされている。 ○見やすく読み間違えにくい、ユニバーサルデザインフォントを採用している。 ○再生紙、植物油インキを使用している。
	(3) 上記以外の使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> ○柔らかい色合いで印刷されており、視覚への刺激を抑えられるようによく工夫されている。 ○章末資料として、一事象につき1ページ分を使用した資料をつけている。（33カ所） ○読み物として400文字程度の資料と写真を載せている。（19カ所）

教科	種目	意見書	発行者
保健体育	保健体育		大日本図書

	着眼点	意見
1	(1) 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させる、学年内及び学年間の系統性・発展性	<ul style="list-style-type: none"> ○折り込み部分を広げることで、ページをめくったり戻したりすることなく、スムーズに「心肺蘇生法」の全体手順を確認しながら実習を進めることができるようになっている。 ○教科内や他教科との系統的な学びのためにリンクマークでつながりを示している。 ○「家」「地域」マークを新設し、家庭や地域における健康や安全について考える活動が掲載されている。
	(2) 思考力、判断力、表現力等を育む、言語活動や問題解決的な学習、体験的な学習	<ul style="list-style-type: none"> ○「話し合ってみよう」のように話し合う場が設定されている。 ○「ストレス対処の方法」のように実践例が紹介され体験的な学習ができるようになっている。 ○授業のまとめでは、自分の生活や活用の仕方を考えられるようになっている。 ○多様な性については、個性を大切にすることをおさえられている。
2	(1) 学習意欲を喚起したり、学習の意義を社会や生活との関わりの中で実感したりすることができる題材や素材、資料等	<ul style="list-style-type: none"> ○各章の導入で、学習内容を短い文章で示し、見通しを持てるようになっている。 ○学習内容と関連が深い話題や読み物を「トピックス」として示し、知識を深められるようになっている。(49カ所) ○全ての単元で1ページを資料に充て、視覚的に学習内容をとらえられるようになっている。
	(2) 家庭で、課題の解決に向けて、自分で考え、自分で学習を進めることができる内容や構成	<ul style="list-style-type: none"> ○QRコードで簡単に大日本図書のウェブサイトへ接続でき、まとめの問題や資料を活用できるように、よく工夫されている。(8カ所) ○章末に学びを活かそうというページがあり、理解を高めたり、既習内容を自分の生活に活かしたりできるよう、よく工夫されている。 ○章末に重要な言葉と解説、関連ページが一覧になっており、復習しやすくなっている。
3	学習指導要領に示された配慮事項にかかわること (1) 体験活動の充実 (2) 学校における体育・健康に関する指導との関連 (3) 体育分野との保健分野の関連を図った工夫の例	<ul style="list-style-type: none"> ○体力を向上させる章末資料が、絵を使って詳しく説明してあり、活用しやすくなっている。 ○章末資料で、がんについての振り返りができるようになっており、家庭と連携しながら学習できるよう工夫されている。 ○新しく取り上げることになったがんの予防について、生活習慣をもとにした改善点が具体的に示されている。 ○社会性の発達させ方を日常生活の場面を用いて、具体的に示されている。
4	(1) 教科書の重量やページ数	<ul style="list-style-type: none"> ○ページ…191p (1年…51p 2年…63p 3年…48p その他…29p) ○厚み…8.0mm ○重量…およそ436g
	(2) 文字の大きさ、字間、書体、行間、図版等	<ul style="list-style-type: none"> ○重要語句は太ゴシックにするなどして、理解しやすいような工夫がされている。見出しや本文など、種類によってフォントを変えている。 ○環境に配慮した紙と植物油インキを使用している。 ○表紙は丈夫で汚れにくい加工が施されている。 ○見やすく読み間違えにくいユニバーサルデザインフォントを採用している。
	(3) 上記以外の使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> ○見開きページ内において、左側は主たる説明やトピックス、右側は資料(グラフ、挿絵、写真、図等)と割り振られていて、よく工夫されている。 ○心肺蘇生法の実習を示すページが折り込んであり、大きな写真と絵図で、実習時に使用しやすいようよく工夫されている。

教科	種目	意見書	発行者
保健体育	保健体育		大修館書店

	着眼点	意見
1	(1) 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させる、学年内及び学年間の系統性・発展性	<ul style="list-style-type: none"> ○章のとびらでは、これから学ぶことが、自分たちの生活とどのように関連しているかを確認められるようになっている。 ○小学校、中学校、高校の学習内容が示されているので、それらのつながりが確認できるようになっている。 ○実習のページが用意されており、実際に体を動かして行い方を身につけられるようになっている。
	(2) 思考力、判断力、表現力等を育む、言語活動や問題解決的な学習、体験的な学習	<ul style="list-style-type: none"> ○「きょうの学習」には、何を考えればよいか示されているので考えやすいようになっている。 ○多くの資料が用意されているので、その資料を通して考えを深めることができるようになっている。 ○ストレスへの対処方法やSOSの出し方など、実践例が紹介され体験的な学習ができるようになっている。 ○性については、個人差と性の尊重としてまとめられている。
2	(1) 学習意欲を喚起したり、学習の意義を社会や生活との関わりの中で実感したりすることができる題材や素材、資料等	<ul style="list-style-type: none"> ○各章の導入で、学校や町のイラストとともに写真を多く掲載することで、学習内容と生活の関わりを感じられるようになっている。 ○1時間の最後に位置付けられている「学習のまとめ」において、自分の生活を振り返る内容や事例をもとに生活への生かし方を考える内容が扱われている。
	(2) 家庭で、課題の解決に向けて、自分で考え、自分で学習を進めることができる内容や構成	<ul style="list-style-type: none"> ○Web 保体情報館として、ウェブサイトを使って家庭でも学ぶことができるようになっている。(24カ所) ○「章のまとめ」では、知識・技能だけでなく、思考・判断・表現や学習姿勢についても振り返ることができるようになっている。 ○「学びに向かって」という見出しで、自分の課題を見つけ、調べ学習を促している。
3	学習指導要領に示された配慮事項にかかわること (1) 体験活動の充実 (2) 学校における体育・健康に関する指導との関連 (3) 体育分野との保健分野の関連を図った工夫の例	<ul style="list-style-type: none"> ○命を守る訓練や、地域防災学習と合わせて、自然災害から身を守る学習が工夫しやすくなっている。 ○感染症の予防について具体的な対策や免疫についての仕組みがより詳しく説明されており、日常生活の健康が保持しやすくなっている。 ○他教科(理科)との関連を図り、日常の体験と結び付けながら健康を保持する活動をしやすい学習内容となっている。 ○P54・55 「クローズアップ」資料に、悩みの対処の仕方や、有名人の実際の話、SOSの発信場所が具体的に書いてある。 ○薬物、酒、タバコの誘いを断るための方法が具体的であり、実践できるように留意されている。
4	(1) 教科書の重量やページ数	<ul style="list-style-type: none"> ○ページ…193p (1年…54p 2年…62p 3年…56p その他…21p) ○厚み…8.2mm ○重量…およそ433g
	(2) 文字の大きさ、字間、書体、行間、図版等	<ul style="list-style-type: none"> ○見出しの部分はフォントを変えて、区別しやすくしている。また、コラムや資料の部分は、背景の色を変えるなどの工夫がある。 ○環境に配慮した紙、植物油インキを使用している。 ○見やすく読み間違えにくいユニバーサルデザインフォントを使用している。
	(3) 上記以外の使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> ○100文字程度のコラムや事例を設け、理解しやすいようによく工夫されている。(41カ所)

教科	種目	意見書	発行者
保健体育	保健体育		学研教育みらい

	着眼点	意見
1	(1) 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させる、学年内及び学年間の系統性・発展性	<ul style="list-style-type: none"> ○巻末に「キーワードで見る保健体育の学習内容」を設け、体育理論と保健の関連だけでなく、体育実技・各教科との関連を掲載している。 ○教科書内の他の章や他教科との関連についても、マークでわかりやすく示している。 ○「リラクセーションの方法」では、教室で行いやすい実習が用意され、それをわかりやすいイラストで紹介するなどよく工夫されている。
	(2) 思考力、判断力、表現力等を育む、言語活動や問題解決的な学習、体験的な学習	<ul style="list-style-type: none"> ○授業の導入では、自分自身の生活や経験から考えさせ、さらに、予想まで考えられるようになっている。 ○「考える・調べる」では、話し合ったり、自分で調べたり問題解決的な学習ができるようによく工夫されている。 ○授業のまとめでは、1時間の初めに見つけた課題の解決方法や、理解した内容をまとめたり、伝えたりできるようによく工夫されている。 ○性の多様性について、LGBTという言葉を用いて正しくとらえさせている。
2	(1) 学習意欲を喚起したり、学習の意義を社会や生活との関わりの中で実感したりすることができる題材や素材、資料等	<ul style="list-style-type: none"> ○各章の導入で、偉人の紹介や著名人から中学生に向けてのメッセージが掲載され、意欲がもてるようによく工夫されている。 ○「カウンセリングルーム」では、多くの生徒が感じる悩みを例にQ&Aが掲載され、自分に関わりの深い内容として学習できるようによく工夫されている。
	(2) 家庭で、課題の解決に向けて、自分で考え、自分で学習を進めることができる内容や構成	<ul style="list-style-type: none"> ○QRコードを読み取ることで教科書サイトを見ることができ、インターネットを使った学習に取り組みやすくなっている。 ○章末では「探求しようよ」という見出しで、さらに理解を深めるために、考える視点を与えたり、資料を与えたりしている。関連ページが示されているため、復習しやすくなっている。 ○キーワードとその関連ページがまとめられている。
3	<p>学習指導要領に示されて配慮事項にかかわること</p> <p>(1) 体験活動の充実</p> <p>(2) 学校における体育・健康に関する指導との関連</p> <p>(3) 体育分野との保健分野の関連を図った工夫の例</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○交通事故の危険予測及び、危険回避について、日常生活のなかで、振り返り、実践できるようによく工夫されている。 ○命を守る訓練や、地域防災学習と合わせて、自然災害から身を守る学習になるようによく工夫されている。 ○生活習慣病の中でも、最近特に取り上げられつつある「歯周病」について文章と図を用いて、よく工夫して説明されている。 ○薬物、酒、タバコの誘いを断るための方法が具体的であり、実践できるように留意されている。
4	(1) 教科書の重量やページ数	<ul style="list-style-type: none"> ○ページ 200p (1年…58p 2年…64p 3年…54p その他…30p) ○厚み…8.1mm ○重量…およそ 423g
	(2) 文字の大きさ、字間、書体、行間、図版等	<ul style="list-style-type: none"> ○主要本文と資料のフォントを変えて、生徒の思考を区別させるような配慮がある。 ○環境に配慮した紙、インキ、印刷方式を使用している。 ○カラーユニバーサルデザインに配慮している。
	(3) 上記以外の使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> ○400文字程度のコラムを折り込み、学習の発展を促すような内容になっている。(32カ所) ○印刷が美しく鮮やかであり、写真や図がパッと目に飛び込んでくるようによく工夫されている。 ○イラストの画風がよく工夫されており、生徒に馴染みやすいものになっている。